

## 茶の湯を愉しむ

日本の伝統文化として現代も学ぶ人の多い茶道。さまざまな流派があり、作法も難しそうで何となく敷居の高いイメージもありますが、茶道を通じて美しい所作や文化的教養を身につけたいと思われる方は多いのではないのでしょうか。

茶道の魅力を知るための第一歩として役立つ本をご案内します。奥深い茶の湯の世界にふれてみませんか？

※Rがついているのは図書館の中でご覧いただく資料です。貸出していません。

### 茶道入門

裏千家茶道ハンドブック	北見 宗幸／著	山と溪谷社	2019	791/キ7192
知って得する茶道のいろは	筒井 紘一／著	淡交社	2014	791/ツビ14X
はな、茶の湯に出会う	はな／著	淡交社	2019	791/ハナ191
おうち茶道のすすめ	水上 麻由子／著	二見書房	2022	791/ミマ22X
ランディー・チャネル宗榮のバイリンガル茶の湯BOOK	ランディー・チャネル宗榮／著	淡交社	2016	FE791/CR16Y
カナダ人裏千家教授である著者による、日本語と英語で解説した茶の湯案内。				
茶の湯のトリビア	中村 幸／著	淡交社	2021	791.04/ナ21Y

### 茶道の歴史を知る

1日5分茶の湯の歴史	谷端 昭夫／著	淡交社	2020	791.2/タ203
古典で旅する茶の湯八〇〇年史	竹本 千鶴／著	淡交社	2020	791.2/タ20Y
講座日本茶の湯全史 第1巻～第3巻	茶の湯文化学会／編	思文閣出版	2013	791.2/チヤ136/1～3
茶の湯の歴史を通覧する概説書。本編と特論で構成。第1巻中世、第2巻近世、第3巻近代。				
茶の湯と日本文化	神津 朝夫／著	淡交社	2012	791/コア12Z
R 茶道史年表	桑田 忠親／著	東京堂出版	1973	791.2/K/3
日本史のなかの茶道	谷端 昭夫／著	淡交社	2010	791.2/タ109

### 茶人を知る

R 茶道人物辞典	原田 伴彦／編	柏書房	1981	791.2/H4
戦国武将茶人	桑田 忠親／著	宮帯出版社(発売)	2018	791.2/タ181
茶の湯人物誌	谷端 昭夫／著	淡交社	2012	791.2/タ123
近代数寄者の茶会記	谷 晃／著	淡交社	2019	791.2/タ193
近代数寄者の茶会記を関東と関西に分けて読み比べ、茶の湯論や美術館・美術商(茶道具商)との関わり方などを考察。近代茶人人名録や茶会記一覧等も掲載。				
茶湯人物ハンドブック	淡交社編集局／編	淡交社	2018	791.2/タ181

### 茶道具・茶花・茶会などを知る

茶道具のかたづけ方の基本	入江宗敬／監修	淡交社	2019	791.5/イ7198
--------------	---------	-----	------	-------------

千家十職	永樂 善五郎／ほか著	世界文化社	2012	791.5/ㄟ126
茶道具ハンドブック	淡交社編集部／編	淡交社	2012	791.5/ㄲ123
茶道具の銘のはなし	目片 宗弘／著	淡交社	2014	791.5/ㄲ141
茶花の二十四節気	武内 範男／著	世界文化社	2017	791.6/ㄲ17X
身近な花でできる茶花の入れ方 お茶を楽しむ	渡辺 宗恵／著	世界文化社	2019	791.6/ㄲ199
ここから学ぶ茶室と露地	飯島 照仁／著	淡交社	2011	791.6/ㄱ119
茶席の和菓子帖	千 和加子／監修	世界文化社	2018	791.7/ㄱ187
今月使いたい茶席の和菓子270品	淡交社編集部／編	淡交社	2011	791.7/ㄲ11Y
数寄の真髓	潮田 洋一郎／著	世界文化社	2021	791/ㄲ213
現代の数寄者が作り上げる、約束事にとられない茶事を写真とともに紹介する。				
実践!はじめての茶会	入江 宗敬／著	淡交社	2014	791.7/ㄱ146
よくわかる茶事 表千家流	堀内 宗心／指導	世界文化社	2020	791.7/ㄲ205
実用自分でつくる茶懐石 1～5	清 真知子／著	淡交社	2018～ 2019	791.8/ㄲ18Z/1～5
茶懐石のつくり方を季節ごとに紹介。巻末に材料表と献立表を掲載。1巻は基礎編。				
淡交		淡交社	月刊	Z791/T10
茶の湯を中心とする日本文化を総合的に紹介する雑誌。裏千家茶道の機関誌。				

## 茶道についてしらべる

R	角川茶道大事典 本編/資料・索引編	林屋辰三郎／〔ほか〕編	角川書店	1990	791.033/K9/1-1～2
R	茶道大辞典 本編/別巻 茶道備要・索引	井口 海仙／監修	淡交社	2010	791.033/ㄱ102
R	必携茶湯便利帳	宮下 玄覇／編	宮帯出版社	2012	791.036/ㄲ126
茶湯家元系譜、茶湯工芸作家総覧、三千家・職家年代表、主要蔵帳一覧、古筆鑑定家印譜、絵師系図などを、ポケットサイズに掲載。					
R	茶の湯の銘大百科	有馬 頼底／監修	淡交社	2005	791.5/ㄱ057
茶の湯に関するあらゆる銘の辞典。巻末に菓子銘、茶銘、月別・道具別銘等の索引あり。					
R	茶道具の名工・作家名鑑	淡交社編集部／編	淡交社	2018	791.5/ㄲ18Y
R	茶花大事典 上巻・下巻	塚本 洋太郎／監修	淡交社	2014	791.6/ㄲ142/1～2
主に茶席で実際に使用された植物を選定し、月別50音順に配列。花入などもあわせて解説。					
R	茶室茶庭事典	重森三玲／著	誠文堂新光社	1973	791.6/S2

## 茶道と文学

	南方録 現代語でさらりと読む茶の古典	[立花 宗有／原著]	淡交社	2012	791/ㄲ122
	茶話指月集 現代語でさらりと読む茶の古典	[藤村 庸軒／述]	淡交社	2011	791/ㄲ119
	長闇堂記 現代語でさらりと読む茶の古典	[久保 権大輔／原著]	淡交社	2011	791.2/ㄲ11Y
	現代語訳茶道四祖伝書	[松屋 久重／編]	中央公論新社	2021	791.2/ㄲ214
上記はそれぞれ、著名な茶人たちの茶の湯に関する逸話を弟子などがまとめたもの。特に「南方録」は利休の茶の湯を理解する上で重要とされる。「茶道四祖伝書」は、千利休・古田織部・細川三斎・小堀遠州の茶の湯について編集したもの。					
	茶湯一会集・閑夜茶話	井伊 直弼／著	岩波書店	2010	X791/ㄱ10X
	茶人のたしなみ和歌・俳句に学ぶ	石塚 修／著	淡交社	2021	791.2/ㄱ213